

凡 例

1. 岐阜県統計書は、庁内各部課の資料および関係官公署、団体等から集めた資料によって編集したものである。
2. 本統計書は、原則として昭和37年（暦年・年度）の事実により集録し、これにより難しいものは最近年次の調査事実をとった。
3. 過去の事実と比較検討するのに便利のように、できるかぎり累年の数字を登載したが、調査様式の新旧不統一のため登載できなかった事項もある。
4. 数字の単位未満は4捨5入することを原則とした。したがって、合計の数字と内訳の計とが一致しない場合もある。
5. 統計表の説明は頭注に、また、資料の出所は脚注にかかげた。
6. 資料が従来の尺貫法、ヤード法、ポンド法による計量のものは、裏面の換算表により、メートル法による計量に換算した。
7. とくに注記しないかぎり、年は暦年、年度は会計年度を示す。
8. 本表にかかげた数のうち、これまでに発表した数と異なるものがあるのは、その後修正したからである。
9. 統計表の符号の用法は、つぎのとおりである。

0 …………… 単位未満

— …………… 該当なし

… …………… 不 詳